



2021年11月25日

各 位

会 社 名 三 菱 マ テ リ ア ル 株 式 会 社
代 表 者 名 執 行 役 社 長 小 野 直 樹
(コード番号 5711 東証第1部)
問 合 せ 先 コーポレートコミュニケーション部長
大 村 勇 次
(電 話 番 号 0 3 - 5 2 5 2 - 5 2 0 6)

アルミ事業の再編に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社の連結子会社であるユニバーサル製缶株式会社（以下「ユニ缶社」）及び三菱アルミニウム株式会社（以下「三菱アルミ社」、「ユニ缶社」と合わせて「アルミ事業2社」）について、米国を本拠とする Apollo Global Management, Inc.（以下その連結子会社と総称して「Apollo」）の関連会社が管理するファンドが保有する昭和アルミニウム缶株式会社に対し、当社が保有するユニ缶社の全ての株式を譲渡すること及び吸収分割により三菱アルミ社のアルミ圧延・押出事業を承継（以下総称して「本再編」）させたいえで新会社に分離再編すること等に関する契約（以下「本契約」）を締結することを決議いたしました。

これに伴い、2022年3月期第4四半期連結決算において、事業再編損失として特別損失を計上する見込みとなりましたので、お知らせいたします。

記

1. 経緯・理由

当社は、1962年にアルミ圧延・押出事業に、1972年に飲料用アルミ缶事業に進出し、約半世紀に亘って両事業を運営してまいりました。この間、外部環境の急激な変化に直面しながらも、直近では、2019年のユニ缶社の新規ライン増設、2020年の三菱アルミ社の増資等、アルミ事業2社の更なる成長のための支援を行っております。一方、当社は中期経営戦略において事業ポートフォリオの最適化を進めており、当社の他の事業とのシナジーが見出しにくいアルミ事業について収益構造改善を実施しつつ、事業再編の機会を模索してまいりました。かかる状況下、アルミを含む素材業界に関するグローバルな知見及び経営資源を持つ Apollo と本再編について協議を重ねた結果、Apollo の下で事業の競争力強化を追求していくことが当社にとってもアルミ事業2社にとっても最良の選択であるとの結論に至り、本契約を締結し本再編を実行することといたしました。なお、本再編は、必要な許認可等の取得が完了することが前提となります。

2. 本再編の対象

本再編の対象はアルミ事業2社であり、その概要は次のとおりです。

ユニ缶社の概要

(1) 名 称	ユニバーサル製缶株式会社
(2) 所 在 地	東京都文京区後楽一丁目4番25号
(3) 代表者の役職・氏名	取締役社長 花房 達也
(4) 事 業 内 容	飲料用アルミ缶胴(飲料用アルミボトル缶胴を含む)及び飲料用アルミ缶蓋(飲料用アルミボトル缶蓋を含む)の製造及び販売

(5) 資本金	8,000 百万円		
(6) 設立年月日	2005 年 10 月 3 日		
(7) 大株主及び持株比率	当社 80%、ホッカンホールディングス株式会社 20%		
(8) 当社とユニ缶社との間の関係	資本関係	当社は、ユニ缶社の株式の 80%を保有しており、連結子会社としています。	
	人的関係	当社は、ユニ缶社に取締役 1 名、監査役 1 名を派遣しています。	
	取引関係	当社とユニ缶社との間には、設備の賃貸借取引があります。	
(9) ユニ缶社の最近 3 年間の経営成績及び財政状態			
決算期	2019 年 3 月期	2020 年 3 月期	2021 年 3 月期
純資産	36,596 百万円	24,529 百万円	26,588 百万円
総資産	69,507 百万円	74,134 百万円	67,730 百万円
1 株当たり純資産	457,451 円	306,616 円	332,352 円
売上高	67,557 百万円	65,870 百万円	67,754 百万円
営業利益	1,286 百万円	148 百万円	2,699 百万円
経常利益	1,390 百万円	△110 百万円	3,145 百万円
当期純利益	984 百万円	△10,839 百万円	3,190 百万円

三菱アルミ社の概要

(1) 名称	三菱アルミニウム株式会社		
(2) 所在地	東京都港区芝二丁目 3 番 3 号		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 木村 良彦		
(4) 事業内容	アルミニウム及びアルミニウム合金の板、押出、箔並びにこれらの加工品の製造及び販売		
(5) 資本金	3,500 百万円		
(6) 設立年月日	1962 年 1 月 20 日		
(7) 大株主及び持株比率	当社 100%		
(8) 当社と三菱アルミ社との間の関係	資本関係	当社は、三菱アルミ社の株式の 100%を保有しており、連結子会社としています。	
	人的関係	当社は、三菱アルミ社に取締役 2 名、監査役 1 名を派遣しています。	
	取引関係	当社と三菱アルミ社との間には、資金の貸付・原材料供給・製品売買等の取引関係があります。	
(9) 三菱アルミ社の最近 3 年間の経営成績及び財政状態			
決算期	2019 年 3 月期	2020 年 3 月期	2021 年 3 月期
純資産	23,201 百万円	△1,499 百万円	7,030 百万円
総資産	75,102 百万円	51,539 百万円	55,681 百万円
1 株当たり純資産	470.43 円	△30.39 円	0.99 円
売上高	67,042 百万円	62,802 百万円	57,854 百万円
営業利益	△341 百万円	△1,143 百万円	2,737 百万円
経常利益	607 百万円	△2,896 百万円	2,988 百万円
当期純利益	△707 百万円	△24,594 百万円	2,225 百万円

また、本再編に伴い、次の会社も当社の連結範囲から外れることとなります。

- ・ユニ缶社の子会社1社（新菱アルミテクノ株式会社）
- ・三菱アルミ社の子会社6社（株式会社エムエーパッケージング、株式会社エムエートレーディング、株式会社 TME、THERMALEX Inc.（米国）、MALC-THAI CO.,LTD.（タイ）、MA EXTRUSION INDIA PVT.LTD.（インド））

3. 本再編の相手先の概要

(1)	名 称	昭和アルミニウム缶株式会社	
(2)	所 在 地	東京都品川区西五反田 1-30-2	
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 田代 泰	
(4)	事 業 内 容	アルミニウム飲料缶の製造・販売	
(5)	資 本 金	116 億円	
(6)	設 立 年 月 日	2020 年 12 月 18 日 (注：旧昭和アルミニウム缶株式会社の創業は 1969 年 4 月)	
(7)	大株主及び持株比率	Alpha Japan Holdings 株式会社 100%	
(8)	当 社 と 相 手 先 と の 間 の 関 係	資 本 関 係	該当事項はありません。
		人 的 関 係	該当事項はありません。
		取 引 関 係	該当事項はありません。
		関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

4. 本再編の日程

2021 年 11 月 25 日（本日） 本契約締結

2022 年 3 月 31 日（予定） 本再編の実行（ユニ缶社の株式譲渡及び三菱アルミ社の吸収分割の効力発生）

5. 当社業績への影響

本再編の実行に伴い、当社は、2022 年 3 月期第 4 四半期連結決算におきまして、事業再編損失として約 290 億円の特別損失を計上する見込みです。本再編が業績に与える影響につきましては、2021 年 11 月 9 日に公表いたしました通期連結業績予想に織り込み済みです。

（参考）2022 年 3 月期連結業績予想（2021 年 11 月 9 日公表）及び前期連結実績

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
当期連結業績予想 (2022 年 3 月期)	1,760,000	42,000	59,000	37,000
前期連結実績 (2021 年 3 月期)	1,485,121	26,567	44,527	24,407

以 上